



水処理から汚泥処理，管渠・シールド技術まで

設立から15年で， 延べ436件の研究成果

下水道機構がこの15年で研究開発し，世に送り出してきた下水道の新技术は，延べ436件にもものぼります。この中には，下水道の枠を飛び越えて，水環境にかかわる広範な分野で活躍する技術も出てきています。そこで，写真グラビア『キャッチアップ』の第1弾は，これら多くの研究テーマの中から，特に反響の大きかった9技術を取りあげ，ご紹介いたします。

誌面の関係上，今回はこれだけの紹介にとどめますが，下水道機構の注目に値する研究成果はまだたくさんあります。興味のある方は，ホームページをご覧ください。江戶川橋にある下水道機構のオフィスをぜひ訪ねてみてください。



らせん案内路付きドロップシャフト



シールド発進立坑用地の省面積化システム



合流式下水道越流水対策ろ過スクリーン



充填式シールド急曲線工法



移動式汚泥脱水乾燥設備



プレキャスト式雨水地下貯留施設



圧入式スクリーブレス脱水機



マンホールポンプ技術



メンブレンパネル散気装置